

キャラクター名  
牛生さくら (うしき さくら)

プレイヤー名

シンドローム	バロール ウロボロス		ワークス	情報屋	カヴァー	情報屋
	ブラックドッグ		年齢	18	性別	女性
オプション	覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	42 %
出自	親の理解		経験	大失態	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	48
肉体	1	0	0	1		2	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	1	1	0	1		3	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	4		調達	2	
運転:			芸術:			知識: 歌唱	3		情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識: レネゲイド	5		情報: 噂話	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド	白兵	2r-1	12	0		
		0				
犠肢縛盾・二足		0	25			装甲 8、侵蝕率+2。カバー時限定
犠肢縛盾・四肢		0	37			装甲 8、侵蝕率+4。カバー時限定

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
宵闇の外套	0	8	0	-1	ガード時に宣言することで、ガード値に+5、侵蝕値+2
アーマースキン		4			HPダメージ適用直前に使用、ダメージ-1D。シーン1
		合計装甲:	12	合計回避:	0

所持品	
常備化ポイント増加	エンブレム: 相棒
ニールングの指輪	データブレイン
ウエポンケース	
思い出の一品	
専門書: 歌唱	
応急手当キット	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	
メモリー: 牛生隆法 (任意: 相克)	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
遺産継承者	P	N		
大空綱吉	P 親近感	N 隔意		
神峯蛭	P 友情	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	10	残り財産P:	5
--------	----	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
マグネットフォース	1	2	Au					
効果:	カバーリング、メイン1							
孤独の魔眼	2	4	Au					
効果:	範囲攻撃を自分一人の対象に。シナリオLv							
影の守り手	4	2	Au					
効果:	対エフェクト攻撃ガード値+[Lv*3]							
ペインエディター	4	(+3)	常時					
効果:	HP+20							
アスクレピオスの杖	4	2	Me					
効果:	HP[(Lv)D+(侵蝕率/10)]回復							
虚無の城壁	2	2	Se					
効果:	ラウンド間、ガード値+[Lv*3]							
魔人の盾	2	4	Au					
効果:	ガード値+[Lv*10]。シーン1							
紫: 氷盾	2	2+1(+4)	Au					
効果:	ガード値+[Lv*5]							
ハードワイヤード	2	(+4)	常時					
効果:	ブラックドッグ専用アイテム取得							
電子使い	★							
効果:	電子機器情報読み取り							
吸着	★							
効果:	手に物を吸いつける							
ディメンジョンゲート	★							
効果:	どこでもドア							
効果:								

フリーランスの情報屋。UGNに情報提供をしている。  
大人びた振る舞い、詩的な言い回しなどが特徴的だが、実年齢以上に幼く見える(見た目の体感的年齢は14才ほど)。人と関わること自体には積極的だが、深く付き合うことはせず、どこか俯瞰的な表情を見せる。  
好きなものは人間、嫌いなものも人間。  
好きな食べ物はシチュー、嫌いな食べ物はザクロ。  
趣味はオカルト情報の収集と作詞作曲。  
オカルト趣味のおかげで、直原市で発生した"タタリさん"の怪異についても多少の知識がある。  
一解決したのが高校1年生の少年で、名前を大空綱吉ということも。

12歳の時(つまりところ今から6年前)、彼女の父であり富豪の牛生隆法(うしき たかひ)の賄賂による金品の横領の疑いが明らかになった。  
尚も財産を専有せしめようとする隆法は、娘であるさくらに金品を飲み込ませ、しかる後に摘出することを考えた。  
計画は実行に移され、彼女は無理やり堅い指輪やネックレス等の金属類を飲み込まされた。  
しかし、隆法の拘留後、さくらも参考人として任意同行を受け、様子を不審がった警察によって事実が露呈。  
未成年であったこともあり、さくらに厳重注意の上解放、隆法は横領・傷害・強制わいせつ等々の罪で再逮捕となった。

問題はその後である。  
さくらが飲み込んだ金品の1つ、隆法がレネゲイド研究所の設立認可のために脅し取った遺産の一つが、彼女と融合してしまったのだ。  
摘出は不可能。さくらにはオーヴァードとなり、遺産の影響で成長が1/3程度に遅れてしまった。  
さらに物体を拘束し封印する遺産の性質により、平常時は歩行すら正常にこなせなくなり、歩行補助用の杖が欠かせなくなった。

そんな自身の肉体に関する都合上、戦闘行動は好まない。